



鯉のたきのぼり

オルドゥヨ クリント ジャップ デベラ
ORDUYO CLINT JAP DE VERA

子どもの頃、「大きくなったらどんな大人になり、どのような人生を歩むのだろう」と考えていた。私の夢は、家族を助けるためにエンジニアになって安定した生活を送ることだった。また、幼い頃から日本のアニメが大好きで、その世界観に強く惹かれていた。アニメに描かれる街並みや人々の姿を見て、「いつか自分も日本に行ってみたい」と切望していた。

しかし、成長するにつれて現実は一変した。特にパンデミックが始まった時、世界は突然止まり、私の夢も遠ざかっていくように感じた。学校に通えず、将来への不安が大きくなる中で、エンジニアになる夢を諦めかけたこともあった。それでも、心のどこかで「前に進みたい」という気持ちは消えなかった。そんな折、思いがけず日本でエンジニアの技術を学ぶチャンスが訪れた。知らせを聞いた夜は、興奮と緊張で眠れなかった。家族は幸せそうだったが、同時に心配もしていた。私は夢のために一生懸命努力して頑張ろうと決意した。

「必ず成長して帰ってくる」と心の中で強く誓い、出発の日にはフィリピンでの日々を思い返した。夢を諦めかけた時期に支えてくれた家族、そして新しい環境への期待と不安。日本に到着した時、整然としたきれいな街並みに驚き、ワクワクする気持ちで笑顔になったことを覚えている。

日本で電子機器のエンジニアの実習が始まった。作業は細かく正確さが求められ、最初は失

敗ばかりだった。先輩の説明も理解できず、新しい言葉を耳にするたびにメモを取った。最初の数週間のことは今でも忘れない。自分の力を過信して工作図を遵守しなかったために、作業ミスをした。部品のネジを締め忘れたのだ。また、リーダーの指示が分からず、頼まれたものとは別の道具を持って行ったこともある。叱られると思ったが、皆は私を助け、より良い仕事のやり方を教えてくれた。

実習を通じて、5S（整理・整頓・清掃・清潔・しつけ）の重要性を学んだ。また、何か異変があれば、すぐにリーダーやスタッフに報告・連絡・相談をしなければならないことも理解した。指導してくださるリーダーや同僚の方々には、心から感謝している。

日本語の習得も大きな挑戦だ。ひらがな、カタカナ、そして無数の漢字がある。「は」と「が」の使い分けや、飴と雨のような発音による意味の違い、敬語や数え方など、非常に難しい。しかし、少しずつ上手になっている。完璧でなくても、間違えてもいい。滝を登る疲れ知らずの鯉のように、大切なのは諦めずに前を向いて困難を乗り越えることだ。

日本での経験は私に強さと自信を与えてくれる。家族と自分の未来のために、夢だったエンジニアの技術を習得したい。そして、日本で学んだことを母国に持ち帰り、社会に貢献したいと考えている。

受賞の喜び



国 籍 フィリピン
職 種 電子機器組立て
実 習 実 施 者 株式会社常陽エンジニアリング
監 理 団 体 東日本ものづくり協同組合

オルドゥヨ クリント ジャップ デベラ

指導員の方から受賞の知らせを聞いたときは、胸がドキドキして、本当に嬉しかったです。今でもまだ信じられない気持ちです。日本語にはまだ分からないことがたくさんありますが、これからも目標を達成するために、精一杯努力していきたいと思います。

このようなコンクールに参加するのは今回が初めてで、まさか最優秀賞をいただけるとは思っていませんでした。今までサポートしていただいた組合と会社の皆様、そして友達と家族に感謝申し上げます。

このコンクールを通して学んだことを大切に、これからも周りの人たちを励まし、勇気を与えられるような人になりたいと思います。このたびは、素晴らしい賞をいただき、本当にありがとうございました。

指導員のことば

クリントさん、最優秀賞受賞、本当におめでとうございます！

「鯉のたきのぼり」のように、難しいことにも負けないで諦めずに頑張るあなたの姿が、本当に素晴らしい作文になりました。

毎日、実習で忙しいときも、諦めずに一生懸命日本語の勉強をしていましたね。分からない言葉をそのままにせず、分かるまでノートに書いて努力を重ねていた姿がとても印象的です。

大きな滝を登り切ったように、この経験を大きな自信にしてください。これからも夢に向かって、一歩ずつ進んでいきましょう。クリントさんの努力と成長を、これからも応援しています。

株式会社常陽エンジニアリング 阿見事業所 生活指導員 三島 レオン